

奈良町物語館 木塀改修（奈良市）



1995年改修時



今回改修時



木塀と控柱



木製ガラリ

奈良町物語館は、空き家になっていた松山氏の借家を改修して、1995年4月に（公社）奈良まちづくりセンターのまちづくり拠点としてオープンした。現在までの26年間には、土間、漆喰壁、空調設備などの改修工事が行われてきたが、裏庭の木塀は台風や老朽化の影響により、倒れたり傾いたりしていたが、金物や方杖柱などにより補強し、辛うじて維持していた。今回、安全対策に加え、見た目にも朽ち果てた姿は見苦しく全面改修に至った。木塀は隣家の蔦植物の進入を防ぐために隙間の無い杉板張りとし、室外機の目隠しは木製ガラリとして改修した。

建築場所	奈良市中新屋町2-1
構造	木造
用途	塀
規模	高さ1.9m 総延長18.5m
建築年	明治後期／1期改修1995年4月／2期改修2021年3月
工事費	改修工事費約 1,000,000 円